

2021年12月期 第2四半期決算説明

2021年8月
株式会社福田組

証券コード：1899

I .第2四半期決算

I - 1 決算概要（連結損益） P 3
I - 2 決算概要（連結貸借） P 4

II .決算見通し

II - 1 通期業績見通し（連結損益） P 5
II - 2 配当・株主還元 P 6
II - 3 受注予想（福田組単体） P 7
II - 4 業績推移（参考） P 8

■ 上半期は増収増益

単位：百万円

	前第2四半期 2020/6	当第2四半期 2021/6	増減	増減率
売上高	84,158	86,293	2,134	2.5%
売上総利益	8,921	10,119	1,198	13.4%
販管費及び 一般管理費	4,743	4,574	△168	△3.6%
営業利益	4,177	5,545	1,367	32.7%
経常利益	4,263	5,677	1,414	33.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,792	3,758	966	34.6%

売上高は、主として前期からの手持工事、業務の進捗が進み、前年同期比2.5%増加。

売上総利益については、売上高の増加と採算性のある物件が完了したことにより額・率共に順調に推移し、13.4%増加。

営業利益は、売上総利益の増加に加え、前期まで生じていた「のれんの償却」が無くなるなど固定費も減少し、32.7%増加。

法人税等の増加は生じたものの、親会社株主に帰属する当期純利益は34.6%増加。

I -2 決算概要（連結貸借対照表）



■ 流動比率、自己資本比率の上昇

単位：百万円

	前第2四半期 2020/6	当第2四半期 2021/6	増減	増減率
流動資産	99,708	102,647	2,939	2.9%
固定資産	35,536	35,648	112	0.3%
資産合計	135,244	138,296	3,052	2.3%
流動負債	59,153	56,669	△2,484	△4.2%
固定負債	7,931	7,478	△453	△5.7%
負債合計	67,085	64,147	△2,937	△4.4%
純資産	68,159	74,148	5,989	8.8%
自己資本比率	50.0%	53.1%	3.1%	—
負債純資産合計	135,244	138,296	3,052	2.3%

上半期での完成工事高増加に伴い現預金、売上債権が増加し、流動資産は前年同期比2.9%増加。流動負債については、仕入債務は増加しているものの、未成工事受入金残高の大幅減少により前年同期比4.2%減少。以上により流動比率が前年同期比13%上昇。自己資本比率は、利益剰余金の増加により、53%台へ上昇。

Ⅱ-1 通期業績見通し【連結損益計算書】



■ 当初の見通し数字のまま、変更ありません。

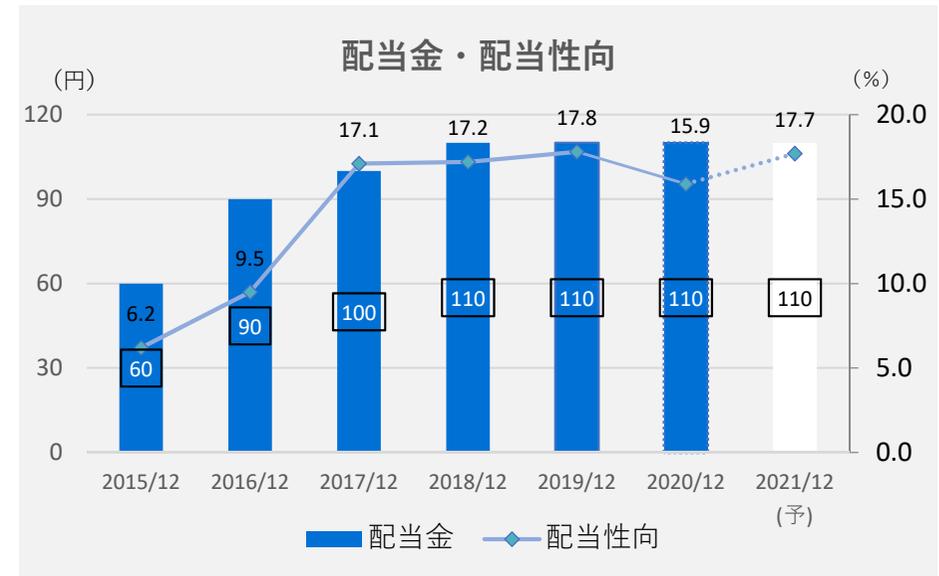
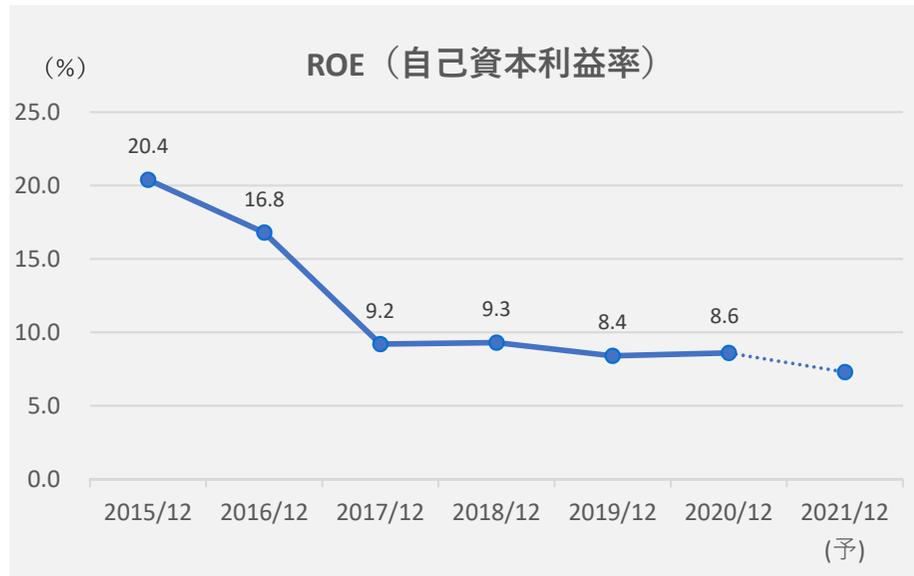
単位：百万円

	当 初 業績予想値	第 2 四半期時点 業績予想値	増減	増減率	当第2四半期 実 績	業績予想値に 対する進捗率
売 上 高	175,000	175,000	0	0%	86,293	49.3%
営 業 利 益	7,800	7,800	0	0%	5,545	71.1%
経 常 利 益	8,000	8,000	0	0%	5,677	71.0%
親会社株主に帰 属する当期純利益	5,300	5,300	0	0%	3,758	70.9%

第2四半期実績は、前年からの手持工事の順調な進捗により収益が増加したものの、福田組単体※では昨年からの受注低迷が上半期も続いており、下半期の収益の伸びはかなり鈍化すると予想される。見通しは据え置き。

※福田組単体の第2四半期受注実績及び受注予想についてはP7に記載

年間配当金予想110円：変更ありません



※2016年7月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合しております。2015年～2016年の1株当たりの配当金は株式併合後の基準で換算しております。

ROEは、7%台にて推移する見通し。
 配当金は期首予想どおり1株当たり110円を予定。
 配当性向については17.7%程度を見込む。不透明な経済環境に耐え得る経営基盤を維持しながら、安定・継続的な定額配当による株主還元を目指す。

Ⅱ-3 受注予想（福田組単体）

■ 当初の見通し数字のまま、変更ありません。

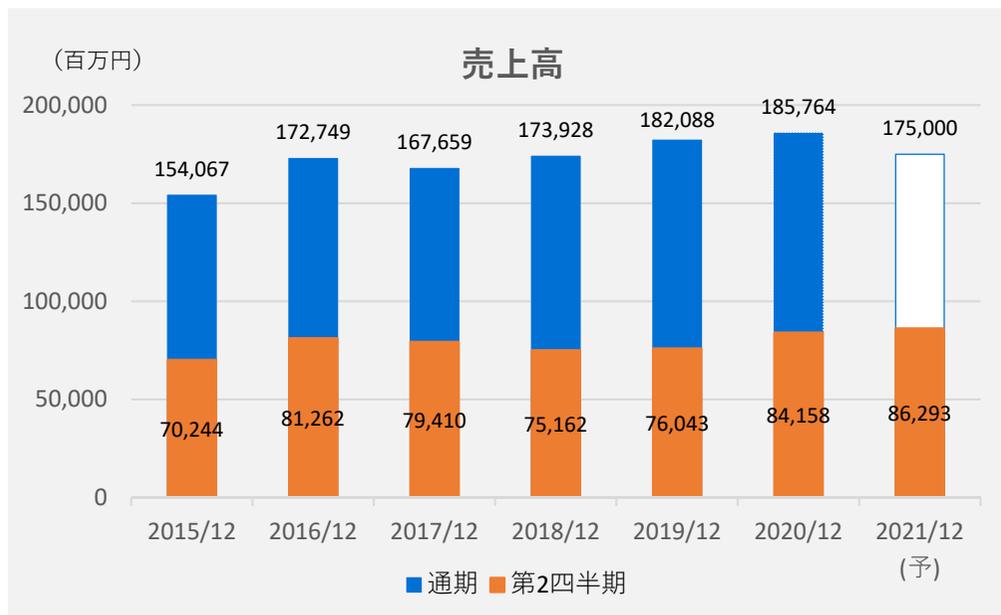
単位：百万円

	当 初 業績予想値	第2四半期時点 業績予想値	増 減	増減率	当第2四半期 実績	予想値に対する 進捗率
受 注 高	111,000	111,000	0	0.0%	48,466	43.6%



昨年からつづく新型コロナウイルスによる設備投資計画への影響や大型案件の競争激化により上半期の受注高はやや低め。今後のワクチン接種拡大に伴い、ある程度の景気回復、計画再開がみられると推測。

Ⅱ-4 業績推移 (参考)



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な不確定要素により異なる場合がありますことをご了承ください。

100年先も誠実



連絡先：経営企画部 経営管理室

TEL 025-266-9111 (大代表)